

公表

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	StairYouth Tsukushi		
○保護者評価実施期間	2026年1月26日		～ 2026年2月13日 金曜日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27名	(回答者数) 19件
○従業者評価実施期間	2026年1月26日		～ 2026年2月13日 金曜日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 3件
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月3日 火曜日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	放課後等デイサービス計画を始めとして、支援方針や内容をしっかりと検討を行い、ご家族からも評価・理解をもらえています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちの様子で気になることや課題が見られた時の他、ご家族からの相談があった時等はこまめに情報共有を行うようにして、具体的な支援について早急に対応できるようにしています。</li> <li>スタッフの知識や技能が高められるように業務に支障がない範囲でできるだけ研修に参加できるようにしています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>どの職員も同じレベルの質で支援ができるように知識や技能の習得を目指します。また、事業所内で研修内容など伝達できる機会を作ります。</li> </ul>
2	子どもたちやご家族に寄り添った支援が受けられていると評価を頂いています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>集団活動など全体に対する支援の他、具体的な個別のニーズにも対応できるように子どもたち本人やご家族からの要望を確認、聞き取る機会をできるだけ多く持つようにしています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所側からの発信や相談受付を多く持つようにし、ご家族から相談しやすい関係を作れるように努めます。</li> </ul>
3	利用に当たって、高い満足度の評価を頂いています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在利用されている子どもたちの年代(中学生)の多くが一般的に経験すると想定される活動(仕事、生活、遊び、人間関係など)に取り組める機会を意識して提供するようにしています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続きできるだけ多くの活動を体験できるようにカリキュラム内容を検討して提供を行っていきます。</li> </ul>

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所外の機関や地域の社会資源などと連携する機会が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域で利用できる社会資源にどのようなものがあるかの情報収集が不足しており、事業所で活用ができる資源を把握できていないと思います。</li> <li>事業所内のスタッフ体制により、業務の手を外部までまわすことができていないです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員が研修に参加した時などに社会資源の情報収集を行い、活用ができるように努めます。</li> <li>法人内の他の放課後等デイサービス事業所と連携を強化し、効率の良いスタッフ体制の整理を行います。</li> </ul>
2	避難訓練など非常時の対応を始めとして、事業所内で行われていることが利用者ご家族に伝わっていないことがあります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>InstagramといったSNSなどの発信方法を職員の技能的にうまく活用ができておらず、こまめに情報発信ができていないと思います。</li> <li>法人内の各種マニュアルは整理されていますが、その存在の有無を利用者ご家族まで通知する頻度が少なく、目に触れる機会も少ないためだと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>AIやSNS発信など情報に関する研修に職員が参加できる機会を作り、技能の向上を図ります。</li> <li>事業所内で行った活動を子どもたち自身もご家庭で説明ができる力を身に付けられるように活動を工夫して提供を行います。</li> </ul>
3	保護者会の開催やきょうだいへのサポートなど利用している子ども本人以外への支援ができていないです。	<ul style="list-style-type: none"> <li>スタッフ体制と情報収集不足により、ご本人やご家族を始めとした当事者や他職種などとの交流を広めるような機会の企画を行うことができていないです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報収集を行い、連携先の検討に努めます。</li> </ul>